

であります。若し風説の如き無謀なる大彈圧が強要される場合は、我々の生活たるや実に慘澹たる状態に陥る事は火を見るより明らかなる事實であります。

特に我等の遺憾とする所は現山下局長就任と共に慈父の如き態度を以つて、債下、誠首は行はないと言明されたのであります。こゝに於て山下局長の言明に絶対信頼して、以て市電現情打南のために微力乍らサービス改善其他の方法によつて、理事者と協力し揮身的に努力を續け未つたにも拘はらず、サービス改善等による自力更生不可能と見るや打つて變つて、従業員の彈圧をせんとするに至つたのであります。

我々従業員は常に純良なる市民の公僕として、五百万市民の主要交通機関としての使命を完全に遂行すべく愚念してゐる折柄、斯くの如き不見識なる事實を暴露される

に於ては、市電の前途誠に寒心に堪えざるものあると共に、市電本来の使命に悖るなきやを憂ふるものであります。

惟ふに市電今日の財政難の因子は深く東京鐵道株式會社の買収に初り、爾来大震災の一大打撃、郊外電鉄の市内衆入此、省電の延長、地下鉄の出現、バス丹タクの急激なる増加等々と相俟つて、歴代理事者の放漫なる経営方針は、市電を今日の窮状へ追ひ込んだ重要な役割を演じたのであります。

しかし乍ら大正十一年より昭和三年当時までの好況時代に於ては緩慢なる方策によつて、猶経は成り立つたのであるが、今日の如く電車収入年額二十万円を割る不況時に至つては、斯かる放漫なる方策は絶対に許さぬべきであります。